管機連Daily News

2025年9月11日（木）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆日銀が初の賃金統計、中小企業の賃上げ調査へ 27年前半の短観から

・日銀は2027年前半から全国企業短期経済観測調査（短観）の調査項目に新たに「賃金改定率」を盛り込む。賃上げの実績にとどまらず翌年度の予測といった先行きも尋ねる。政府の賃金統計ではカバーしきれていない中小企業の賃上げ見通しなどを集める。日銀が短観の見直し方針を公表した。

◆経産省、最低賃金対応で補助金見直し 生産性の向上後押し

・経済産業省は2025年度の最低賃金の大幅引き上げを踏まえ、中小企業向け補助金の支給要件を今秋から順次、見直すと発表。生産性向上のために設備投資をする企業を支援し、賃上げ原資の確保につなげる。「ものづくり」「IT導入」「省力化投資」の補助金について、補助率を2分の1から3分の2に引き上げる。

◆鉄鋼安でも下がらぬマンション建築費 「人手不足インフレ」鮮明

・マンション建築費の高騰が続いている。民間調査によると、東京の工事原価は8月に前年から5%上がり過去最高を更新した。主要な部材である鉄鋼製品が値下がりしているにもかかわらず、建築費高に歯止めがかからない。主因は専門作業を担う職人の人件費上昇。「人手不足インフレ」が住宅価格を直撃している。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆防災拠点の耐震率96.8%に上昇 未耐震・未確認は5773棟―消防庁

・消防庁がこのほど公表した2024年4月時点の「防災拠点となる公共施設の耐震化推進状況調査結果」によると、耐震性が確保されている防災拠点施設の割合は、2022年度から0.6ポイント上昇して96.8%となった。調査対象となった公共施設17万8201棟のうち、耐震性が確保されていない、または未確認の建物は5773棟（3.2%）。

◆ペロブスカイト太陽電池、リコーやパナソニックに246億円補助 経産省

・経済産業省は薄くて曲がる「ペロブスカイト太陽電池」の研究開発を支援する。リコーやパナソニックホールディングス（HD）、京都大発スタートアップの技術開発や実証への246億円の補助を近く発表する。量産規模は1ギガワット弱に及ぶ。2030年をめどに量産を促す。

◆8月の企業倒産、12年ぶりに800件超 建設業は175件

・東京商工リサーチは8月の全国企業倒産状況について発表。企業倒産（負債額1000万円以上）は、前年同月比11.3%増の805件、負債総額は同12.8%増の1143億7300万円だった。件数は、3カ月連続で前年同月を上回った。8月に800件台になったのは2013年（819件）以来12年ぶり。10産業のうち4産業が前年同月を上回った。

≪ 注目商品 ≫

■ウッドワン、無垢の木のキッチン「スイージー」

・無垢の木を使ったキッチン「su:iji（スイージー）」の扉に12年ぶりに新樹種として国産の桧（ヒノキ）を追加。ヒノキ本来の白に近い色調を表現するため、材を厳選し、赤身・白太の色差を抑えるためにクリアホワイト塗装をほどこした。

■大建工業、エコ基材採用のWPC床材「ジオラスタンダード」

・表面の平滑性や耐水性などを持たせた特殊なMDFに植林木や適正に管理された森林の木材を使用した合板を張り合わせた環境配慮型床用基材「Eハードベース」を用いた床材。表面化粧材に独自のWPC加工を施し、天然木が持つ美しい風合いと高い表面強度を実現。

■アイリスオーヤマ、「充電式紙パックハンディクリーナー」

・「充電式紙パックハンディクリーナー」は、当社のハンディクリーナー初の紙パック式で、砂やジャリを吸引しても手入れが容易。サイクロン式では構造的にフィルター掃除や水洗いなどメンテナンスの手間がある一方、紙パック式のためダストパックを捨てるだけで済む。